

愛媛退教協タイムス

愛媛退職教職員連絡協議会

〒790-0813 松山市萱町6丁目42 コーポラス萱町1F

TEL 089-924-4546

FAX 089-924-4403

迎春

新年 明けましておめでとうございます。

お元気で2015年の初日の出を迎えたことだと思います。

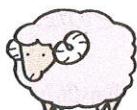
今年も苦難にめげず元氣で暮らしたいものです。

消費税の増税、物価の上昇、年金の減額など私たちの生活は厳しくなるばかりです。何よりも医療費の本人負担が3倍になったのは高齢者にとって重大な打撃です。さらに安倍政権は集団的自衛権の行使容認を閣議決定し、海外派兵を可能にしようとするなど日本の平和と国民の安全を危うくする政策を進めようとしています。私たちは「教え子を再び戦場へ送るな」という決意を新たにして日本の平和と子どもたちを守らなくてはいけません。

12月14日の総選挙では私たちの支持する勢力は議席数を伸ばすことができませんでした。苦しい状況に変わりはありませんが、希望を失うことなく民主的な勢力を伸ばす努力を続けなくてはならないと思います。今年も日本の平和と国民の生活を守るために全国の仲間とともに全力を結集して頑張りましょう。

今年もよろしくお願ひいたします。

2015年 元旦



愛媛退職教職員連絡協議会

会長 加幡 昭彦

役員一同

「2014年度 日退教男女共生委員会」報告

愛媛退教協事務局長 坂本 猪左雄

11月12日、日本教育会館で男女共生委員会が、9ブロックの代表者が参加して開かれました。

- 平川委員長より、医療・介護改定のポイントについて説明がありました。医療・介護保険は高齢者の急増、支え世代の減少、財政難の三重苦に直面する。厚生労働省によると2025年には、医療給付が37兆円から54兆円に。介護給付は10兆円から21兆円へ膨らむ。保険財政立て直しのために、一定の所得（年金収入なら280万円以上）がある人の介護自負担割合を1割から2割に上げる。サービス面では、「要支援」向けの通所、訪問介護を介護保険から市町村事業に移す。入所希望する待機者が52万人いる特別養護老人ホームは、新たな入居者を原則「要介護3」以上にする等。
- 西澤会長より、扶養控除について説明がありました。配偶者の収入が130万を超えると健康保健と国民年金で年間約30万円の負担になります。150万円稼いでも手取りは約120万円になります。160万円以上ないと損します。
- その他、「介護共生社会に向けて」「各ブロックの取組み」「安倍政権の女性の活躍は本物か」等が話し合われました。

核兵器廃絶を求める署名の取組みのご協力ありがとうございました。

12月10日、(52筆) 日退教本部に送付しました。





会員からの便り

『のりもの 今昔』

宇和島支部 加幡 昭彦

僕が子どものころ家にオートバイがあった。当時はまだ珍しかったので父が家の前でエンジンをかけようとすると人だかりがしていた。父はあまり流行らない田舎医者であったが白衣を着てオートバイにまたがった姿はちょっと格好良く見えた。僕が高校生になったころ兄と2人でこのバイクを無断で持ち出したことがあった。あまり人の通らない農道へ行って交代で乗り回したのである。一度はカーブを曲がりきれなくて道路から飛び出しそうになつたがブレーキを力一杯踏んで路肩のぎりぎりのところでやっと止まった。後ろから自転車で追ってきた兄は「てっきりこけたと思った」と青くなっていた。あのとき道路から飛び出していたら大けがをしていただろう。まさに危機一髪であった。

愛大へ入学すると城北線のチンチン電車で学校へ通つた。朝の電車はいつも満員で、たまには女子高校生に囲まれるという幸運に恵まれることもあった。当時の電車には車掌さんが乗つていて「次ハアー・・テッポウチョウー・・」などと気取った声を出していた。4月になると入社したばかりの新米車掌が先輩に付き添われて乗つっている。ある日「上一万」が近づいたとき新米車掌が「次ハアー・・イチバンチョウー・・」と叫んだので乗客から笑いが起り先輩車掌があわてていたのがおかしかった。どんな仕事でも新米はときどき失敗をするのである。

教員になって5年くらいして中古のバイクを買って通勤するようになった。初めの頃は気をつけて走つても転倒することがあった。まっすぐに走つているのになぜか車が左へ寄つてしまうのである。惣川中にいるときには月に1度組合の集会に出るため宇和まで片道約40キロを往復した。夏は走ると涼しくてよかつたが冬の帰り道は命がけであった。真っ暗な夜道は防寒着を3枚重ねて着ても寒さが骨身にしみてくる。手袋をしていても手が凍える。前をダンプが走つたりすると砂埃で目を開けていられない。サングラスをかけると暗くて前が見えないのである。坂石を過ぎるとカーブの連続である。左は山、右は断崖絶壁である。凍えた手で必死にハンドルを握りながら、このときばかりはもう少し楽な生き方もあるのではないかという考えが頭の中をよぎるのである。それでも家に帰つて布団の中で顔を赤くして眠つている3人の子どもの寝顔を見ると心の中で「お前たちの父ちゃんは天にも地にも恥じることのない自分の信じた道を真っ直ぐ走つていくぞ」と決意を新たにするのであった。

昭和52年、ついに僕も免許を取つて紫色の中古車を買った。1年くらい走ると車が傷んできた。運転席の足元に小さな穴が開いたらしくて雨が降ると床に水が溜まつてゐた。そしてある日出勤するためドアを開けてびっくりした。運転席の足下にアサガオが芽を出していたのである。それ以来僕はこの車を「アサガオ号」と呼ぶことにしたのである。

ある年の初冬、宇和中へ出張した帰りに野福峠のトンネルを抜けた。ここからは大きなカーブが続き昼なら宇和海の絶景が見える道路である。雪が降つていて山が白くなり道路にもところどころ雪が積もつてゐた。そこで大きな右カーブを曲がろうとしたとき車が雪でスリップして左へ寄りだしたのである。左は高い崖になつてゐる。力一杯ブレーキを踏んだが車は止まらない。「これは落ちるな!」と覚悟した。家で待つてゐる家族の顔が一瞬頭に浮かんだ。そのとき「アサガオ号」は何を思ったか頭を右に回して回転をし始めたのである。車は道路の上で半回転して反対方向を向いてぴたりと停止した。僕は命拾いをして安堵のため息をついた。

かつてオートバイが珍しかった村は合併して町になりついには宇和島市になつた。黒い牛が頭を出していた農家の小屋は車庫に変わり赤と黒のボルボが2台並んでいたりするのである。材木を積んだ馬車が行き交つて砂利道はきれいで舗装され何とこの田舎町に自動車道が開通したのである。道ばたにベンツが止まつても人は振り向きもしないで通り過ぎる。こうなつたら火星人の乗つてゐる宇宙船でも家の前においておけば人だかりがするのであろうか。

2014年12月11日 寄稿

経過報告

- 11/12 2014年度日退教男女共生委員会（日本教育会館 坂本）
- 11/15 第51回愛媛・父母と教職員の教育研究会（笛田と、加幡、坂本、石川よ、大西と、大西み、越智）
- 11/21 生きがい支援協会四国ブロック退職教職員「健康と生きがい講演会」
(香川県 自治労会館 坂本、越智、大西と夫妻)
- 12/10 愛媛高退連第4回幹事会（愛媛県勤労会館 越智）

お願い

愛媛退教協2014年度会費納入まだの方はよろしくお願いします。



事務局冬期休業 2014年12月27日（土）～2015年1月4日（日）